

## 公園でのオリエンテーリング開催におけるクレーム発生と今後の対応について

2021年1月13日

東京都オリエンテーリング協会

会長 杉本光正

昨年秋以来、公園でオリエンテーリングのイベントを開催した際に、クレームが寄せられた事例が二件発生しました。

日時：2020年9月27日（日）

イベント名：都民スポレクふれあい大会（東京都OL協会）

場所：城北中央公園（東京都板橋区、練馬区）

【クレーム内容】60代女性。公園管理者に対して

「オリエンテーリング参加者がマスクもせず全力疾走しぎりぎりをすれ違ったりしてとても怖かった。あのようなイベントはやらないで欲しい」

【公園管理者より】「今後のオリエンテーリング開催の検討は慎重にさせていただきます」

日時：2020年11月29日（日）

イベント名：インカレスプリント対策練（東大OLK）

場所：黒鐘公園（東京都国分寺市）

【クレーム内容】子供連れの女性。公園内で競技者に対して。

「マスクもしないで息を切らして子供の横を通過するなんておかしいではないか。公園の許可は得ているのか。」

翌日に東京大学学生支援課に同じ方から同内容でクレームの電話が入る。

これら問題を受けて2020年12月21日（月）東京都OL協会12月度オンライン理事会で今後の対応について一時自粛も視野にいれての協議を行いました。

<協議結果>

- 1) 練習会も含め東京都のトレインを使用する場合、都協会へのイベント開催届け提出の徹底。
- 2) 公園管理者への事前渉外を必ず行う。
- 3) 開催曜日、時間で公園利用者がどれくらい居るかの事前確認と安全、安心（オリエンティア目線では無く一般公園利用者としての目線で）が確保できるコース、運営の徹底。

上記1) から3) は大前提として、さらに、

関東パークOツアーガイドライン

「走行中に来園者と遭遇した場合には、安全な離隔距離を確保してください。小さい子供の動きは予測できません。小学校低学年以下の子供と遭遇した場合は、数メートル以上の安全離隔距離を確保して走行してください。」

JOAガイドライン

「運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空ける（介助者や誘導者の必要な場合を除く）（※）感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である。マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする」を遵守したイベントとすること。

この内容が順守出来ない場合は都内の公園でのイベント開催を見合わせていただきますようお願いいたします。コロナ禍で一般の方の回りを見る目が厳しくなっており、イベントを開催する側にも普段以上に周囲への配慮が必要な状況になっています。公園でのオリエンテーリングイベントの開催が継続的に行えますよう、ご協力よろしくお願ひします。

以上